

ぴよぴよ



2022年 5月
たかがみねこども園
北区鷹峯土天井町53
TEL: 491-3300

5月の予定

☆園庭で遊ぼう♪

(5/12・木、27・金)

AM10:00~11:30

園庭でのびのび遊びましょう！車のおもちゃやローラーすべり台、ウッドデッキがあります。ウッドデッキには、お家があり、おままごとをして遊ぶことが子どもたちに大人気です♪

※10名限定で、事前予約が必要です。



☆楽しいリトミック&身長・体重をはかろう♪

(5/18・水)

AM10:00~11:30

※ 『楽しいリトミック』は10:00~10:30までです。その後、身長・体重をはかります。
※ 10組限定で、予約が必要です。



《新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来園の際のお願い》

園へお越しの際には、

- マスクを着用してください（保護者・2歳以上のお子さま）
- 事前に検温をしてください（保護者・お子さま）
- 発熱（37.5度以上）や風邪の症状（咳・鼻水・下痢など）がある場合、また、発熱等の症状が改善してから24時間経っていない場合は、利用をご遠慮ください。

※ 新型コロナウイルスの感染状況により中止する場合がありますので、来園される前に園へ連絡をしてください。

ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



靴選びのポイント

気候もよく、お外へ行くと気持ちがいいですね。よちよち歩きができるようになると、靴を履くようになります。赤ちゃんの足は1年間に1.5～2cmも大きくなります。赤ちゃんが靴を履いて歩くようになったら、靴のサイズをこまめにチェックして買い替えるようにしましょう。

よちよち歩きの赤ちゃんの骨はまだやわらかく、発達途中です。足に合わない靴を履くと足の正しい成長を妨げるだけでなく、膝や腰にまで負担をかけてしまうおそれがありますので、ぴったりの靴を選んであげてください。

1. 甲の高さが調整できるか

甲の部分をマジックテープだと、甲の高さを微調整できます。靴の甲の部分が足にしっかりフィットしていると自然な歩行ができます。

2. つま先が広く指を自由に動かせるか

乳幼児期に足の指を十分に動かせないと、指の腱やふくらはぎの筋肉が正しく発達しないと言われていています。赤ちゃんのうちから足指を動かす感覚が身につけられるように、つま先が広く指が自由に動かせる靴を選びましょう。

3. かかと部分がしっかりしているか

子どものO脚やX脚、扁平足といった足のトラブルはかかとの骨の未発達が原因だと言われています。かかと部分がやわらかすぎる靴を履き続けると、かかとの骨が外側に曲がってしまうおそれがあります。

4. 靴底に弾力があるか

適度な弾力のクッション機能がある靴は、赤ちゃんの足にはぴったりです。硬いコンクリートなどの地面を歩くときに衝撃を吸収してくれるので、靴底が硬すぎると、赤ちゃんの動きにフィットせず足に負担をかけてしまいます。

5. 通気性がよいか

体温調整機能が未発達な赤ちゃんはびっくりするほど汗をかきます。足も同様です。やわらかいメッシュ素材など、通気性が良く蒸れにくい靴を選びましょう。

6. 赤ちゃんに履かせやすいか

赤ちゃんは好奇心旺盛でなかなかじっとしてくれません。どれほどデザインが気に入っていても、履かせにくい靴は、赤ちゃんにとっても履かせるママやパパにとってもストレスになります。

足は第2の心臓といわれるほど大切な器官です。洋服だと「すぐに小さくなって着られなくなるから」とつい大きめのサイズを買ってしまいがちですが、靴では大きめのサイズを履かせることはよいことではありません。足の正常な発達のため、そのときそのときにぴったりの靴を買うように心がけましょう。

履けなくなった靴を「大きくなったなあ」と見返すのもひとつの楽しみになりますよ。お子さまの健やかな成長のために、ぴったりの靴をプレゼントしてあげてくださいね。

